



クリスマスがやってくる

あっという間に今年も最後の月となりました。私の子どもたちは、12月はそれこそ一年で一番気持ちが高揚しワクワクする月だったように思います。冬休み、クリスマス、お正月、お年玉と子ども心に一番の幸せを感じていたのだと思います。と同時に私が子ども時代を過ごした環境は、キリスト教を信仰する大人たちのあいだでしたのでおのずと宗教行事に馴染んだところでして、12月といえばカトリックの典礼歴の降誕節に当たり、12月25日のキリストの降誕すなわちクリスマスの本当の意味について、毎年キリストの誕生を迎える儀式が12月14日から始まり、その儀式に参加したものでした。クリスマスの意味は神が人類に自分の御子を救い主として地上に遣わした日ということをお教えされたものでした。最愛の者を愛する者のために遣わした、キリスト教が「愛」の宗教といわれるゆえんです。戦争のさなかにある国同士でも、クリスマス休戦があったくらい他人に対する尊敬ややさしさを示す象徴としてのクリスマス本来の意味を忘れずにいたいものです。そんな折、ちょうど毎日書かれる施設での職員の日誌にこんな記述がありました。「通りかかった人のお手伝いをしてお駄賃をもらってくる。」というタイトルで始まる日誌でした。内容は、小学校2年生のA君が、たまたまタバコの自販機でタバコを購入しようとしていた方が、腰が悪くうまく1,000円札を挿入口に入れられず困っていたようなのです。それを見かねたA君が手伝ってあげ、無事その方はタバコを購入でき、お礼にお駄賃として300円をくれたそうです。その報告を受けた職員がこう記録していました。「今回はA君の優しい気持ちのお礼だと思って受け取ろうね。でも今後は『お金は結構です。』って受け取らないようにしましょう。A君の優しい気持ちは素晴らしいことだし、よくやったと褒められることだよ。でもね、見ず知らずの人から何かものをいただくときには見極める必要があることも大事だよ。中には怖いことを考えている人がいるかもしれないことを忘れないでね。」と記されていました。職員である大人としては、A君のとった行動について正當に評価するとともに、それだけではないその行為に潜む危険性についての指摘をしっかりと教えています。この日誌を読んで私は心がほっこりしました。クリスマスを迎えるにあたってA君は、決してそんなこと考えてもいなかったと思いますが、ごく自然に他人の困っていること、必要としていることに無関心ではなく、手を差し伸べることのできることを持ち合わせていることが私はとっても嬉しかったのです。決してこれからも失わないでほしいと思いました。クリスマスって、プレゼントのやり取りも本来は他人を思いやることを行動化したものだと思います。A君のように優しい気遣いが生活の中にあふれてほしいですね。すべての皆様に、Merry Christmas & A happy new year!!

埼玉育児院 院長 柴山英士

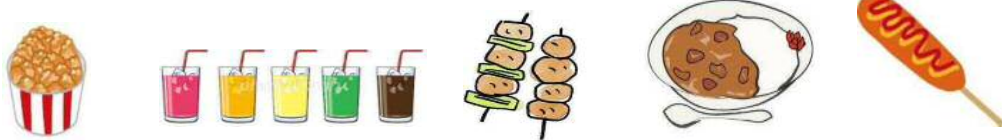
H28年度創立記念 埼玉育児院 お楽しみ会

毎年恒例となりました、創立記念お楽しみ会！！今年で埼玉育児院は創立104年目を迎えることができました。

日頃、埼玉育児院を支えてくださっている方々への感謝の気持ちを込めて、そして、地域の方々との交流を目的に開催しています！

毎年ボランティアとして参加して下さる、パイオニア様のゲーム、川越つばさライオンズクラブ様のほかほかのふかし芋&豚汁。各お家が出店するやきとり、カレーライス、フランクフルト、ジュース、的当てゲーム……。さらに今年度は、キャラメルポップコーンがお楽しみ会初出店！！甘い香りが会場を包み、大好評でした♪

また、今年は埼玉川越発アイドルグループ、お掃除ユニットのCLEAR S（クリアーズ）さんのライブがありました。



今年のお楽しみ会から新しく里親さんの集まれる空間を作りました。育児院の子どもが委託されている里親さんや、日頃ボランティアでお世話になっている未委託里親さん、7組の里親さんがお楽しみ会に来て下り、ふれあい交流事業で5組の里親さんにも当日のボランティアをお手伝いいただきました。

来年のお楽しみ会でも里親さん専用のスペースを設ける予定でいますので、是非里親さん同士の交流を深める時間としても活用していただけたらと思います。

ふと周りを見渡すと「たくさんの方に支えて頂いているのだなあ。」と強く感じました。皆さまに感謝しながら、子どもたちと協力し合って楽しい一日を過ごすことができました。ほんとうにありがとうございました。これからも埼玉育児院を宜しくお願い致します。





今年は4人が七五三を迎えました。

4人の成長をお祝いするかのよう天候にも恵まれ、川越の氷川神社へ参拝しました。普段のびのびと元気よく走り回っている子ども達なので、当日の着慣れない紋付き袴・着物、髪型、お化粧で表情こそ硬かったですが、ぐずることなく立派でした！！神主さんのお話もよく聞いていました。

お昼は子どもたちの希望で某中華レストランへ。大人顔負けの食欲で普通サイズのラーメンと餃子をべろりと完食する子ども。。子どもたちの健やかな成長を心から願うばかりで楽しみです！！



救命講習を行いました！

埼玉育児院は
AED を設置
しています！



院内研修の一環で救命講習会を職員対象で行ないました。消防署の方が来てくださり、人形を使っのAEDの使用方法を教わりました。以前に受けたことのある職員もいるので大きな声で、「大丈夫ですか？」「だれか助けてください」「救急車を呼んでください」「AEDを探して持ってきてください」と言っていました。

AEDは音声ガイドになっていて、とてもわかりやすかったです。AEDの使い方を知るのももちろんですが、心臓が止まってしまっている人には脳へのダメージを少なくするため、胸骨圧迫を絶え間なく続ける事が大事だと知りました。

私たちの仕事は子どもたちの命を預かる仕事です。どこで遭遇するか分からないことなのでこれからも講習会に参加して、緊急時に対応できるようにしたいと思っています。



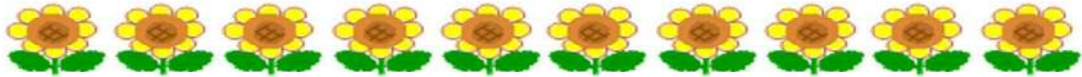
子育て支援事業【ひまわりルーム】

埼玉育児院では川越市から委託を受け、ショートステイ事業・トワイライトステイ事業を運営しています。

※ショートステイ：家庭で児童の養育が一時的に困難になった時、施設で宿泊を伴う養育、保護を行いません。

※トワイライト：17時～21時30分まで「お子さんをお預かりします。」

※開所日は月～金曜日です。土、日、祝日は行なっていません。



ひまわりルーム利用の流れ

①まずは埼玉育児院に電話を！

049-231-2107

- ・面接日を決めます
- ・利用条件を確認します！



②面接、登録の手順

- ・お子様の生活状況を細かく伺います。
- ・利用登録書を書いていただきます。
- ・手続きが終了後、実際お預かりしている「ひまわりルーム」のお部屋等見学をして頂きます！

④ ひまわりルーム到着！！

18：15～夕食

19：00～自由遊び（宿題があれば宿題）

TV鑑賞、ゲーム遊び など



③ 利用日にお子様を幼稚園、保育園や学童へ職員がお迎えに行きます。



⑤ <ショートステイ>

入浴時間はその日によって異なります

20：00 幼児 就寝

21：00 小学生 就寝

Q.布団はもっていくの？

A.布団はこちらにあります。パジャマを持ってきてください！！



⑥ <トワイライトステイ> お迎え。

Q.何時までに迎えに行けばいいの？

A.21時30分までにお迎えに来てください！★利用料金は、お迎え時に現金にてお願いします。

⑥ 翌朝、朝食後職員がお子さんを保育園や小学校に送ります。



★保育園や学校がない日はひまわりルームにお迎えに来てください。

★利用料金は、送り時やお迎え時など来院した際に、現金にてお願いします。



28年度育児院だよりの年間連載企画。児童福祉や社会的養護に関する新聞記事に対し、育児院の状況や課題などをお伝えします。

今回は、
福祉新聞 平成28年9月19日 掲載の記事。

スマホで連絡、管理スムーズ/保育士の事務作業軽く
内容：…保育園は、保育園向けITCシステムを導入し、保育士のアナログ的事務作業の改善を進めている。スマホによる写真付きの連絡帳や登降園連絡は、簡単で便利だと保護者に大好評。保育者と保護者のコミュニケーションの活性化や、保育士の業務負担軽減に役立っている。…「一般企業に比べ保育園は遅れている。小中学生が授業でパソコンやタブレットを使用する時代に、ITC化しないことに違和感がある。…近い将来LINEのように当たり前になる。…」と園長は話す。
※ITC化：日本ではよくIT・IT化と言われている。

保育園の先生と保護者の連絡にスマートフォンのアプリを使い、やり取りした情報が一目で確認できるよう整理されて保存される。保護者へは子どもの様子を写真付きで伝えられるのでそれをきっかけにお迎えの際の保護者と先生の会話が増えた、等々…多くの利点を実感している。という内容でした。

育児院の職員に話を聞いてみました。

この記事を読んだ率直な感想は、皆口を揃えて「便利・素晴らしい・導入歓迎」でした。情報把握、共有がスムーズ・ペーパーレス・エコなど、様々なメリットがあるという意見が多く聞かれました。

育児院はH22年9月から、日々の記録はパソコンの専用ソフトを使っています。過去の入所児、過去の記録、他の家、他の部署の日々の様子を、職員全員がパソコン上で全て読むことができ、その記録の内容に自分のコメントを載せることもできます。個人・ブロック職員間でメールのようにメッセージを送る機能もあります。紙の記録よりも、書くにも読むにも便利で簡単になりました。このソフトを導入したのは6年前で、紙の記録を知らない職員も多く、「パソコンの記録が当たり前」という認識になりつつあります。

そんな育児院で、『あったらいいな、こんなITC化』を聞いてみました。夢のようなアイデアです。

- 子どもの写真を顔認識して、フォルダー分けしてくれる。
- 外出中の家事。スイッチ入れればすべて終わるとか。
- 勤務表ソフト。条件や希望を入れればその通りに組み立ててくれる。
- タブレットを導入して、すべての書類・レジュメ配布をタブレットで行う。
- スケジュール、食数、休暇申請、規程集、体調管理データの、管理・連絡共有。
- クラウド化して、いつでもどこでも自宅でも、入力や閲覧できるといい。

以外と、「勤務外でも、家でも仕事ができる」といいという視点のアイデアが多く、育児院の職員のやる気や情熱が^{みなぎ}っている様子でした。

メリットもあればデメリットも想定しなければなりません。

話を聞いた全員が心配している事、まずは情報漏えい、セキュリティ。これはITC化には、いつでもついて回ります。「絶対大丈夫はあり得ない」です。

あとは、バックアップ、機械トラブルも同様です。職員の意識やプライベートと仕事(責任)の線引き等、統一するには話し合いを重ねても、ルールというものがなくなってきそうです。

『便利にすると、そのしわ寄せが必ず来ます。本当に大切なことが疎かにならないか。』

『デメリット(不便さ)が本当にデメリットなのか考える必要がある。効率の良さの裏にある手間暇が本当に意味の無いことなのかを考えておく必要がある。』

『<養育>は基本的にはアナログでしか出来ないことだと思います。アプリやパソコンばかりで、子どもの実像に目を向けなくなるのは心配です。』

という声も、私たちの本音です。

『保育士が、常にスマホをいじっている姿は気になりますが、10年後には当たり前になるかもしれませんね』 そんな時代が来るのかと半信半疑ではありますが、時代に流されるのではなく、時代に合わせていく準備は早めに整えた方が良さそうです。

10月

- 1日：サッカー招待Bブロック
- 4日：関プロ職員研修（～5日）
- 5日：部署別会議/主任会
- 6日：岩槻民生児童委員視察見学（20名）
- 12日：職員会議/養育会議
- 13日：リスクマネジメント研修(新田)
やまぶき荘運動会
- 14日：所沢児相里親サロン(栗津稚)
フィリップモリス様奉仕活動
Dブロックレク（～16日）
- 19日：委員会/ひまわり会議/処遇主任会
- 20日：施設長会（院長）/埼児研(戸川)
リスクマネジメント②(新田)
- 22日：サッカー招待原田H
- 24日：施設長会（院長）
- 26日：部署別/服務委員会/避難訓練
児童養護施設あいの実見学
- 28日：児童虐待防止支援研修会（新田）/
- 30日：創立記念お楽しみ会

11月

- 2日：部署別/主任会/中央児相措置後調査
小舎制養育研究会研修(小池)
待防止研修(新田)
- 6日：七五三
- 7日：アンガーマネジメント研修(小柳・松浦)
- 8日：救命講習会
- 9日：職員会議
- 10日：埼児研(戸川)/採用力アップ研修(新田)
派遣研修（～12日・ふれんど）
- 12日：川越教会野外礼拝
- 15日：全国児童養護施設長研究協議会（～17日・院長）

- 16日：委員会・部署別/ひまわり会議/服務委員会
全国児童養護施設長研究協議会(松浦・戸川)
- 20日：川越教会祝福式(新田)
- 22日：ケース・部署別/処遇主任会議
避難訓練/施設長会(院長)
- 30日：部署別/主任会

12月

- 2日：児相長との連絡協議会（院長）
- 4日：杵っこの会様餅つき/母子生活支援施設地元
説明会
- 7日：委員会/院内新任研修/南児相措置後調査
性教協研修（～9日・望月）
- 8日：施設長会（院長）/埼児研（戸川）/マイナンバー
ミーティング（高橋・山下）
- 12日：GH リスクマネジメント研修(足立)
- 13日：ケース/処遇主任会/さいたま市措置後調査
埼児協 GH 研修会（院長）
- 14日：職員会議/服務委員会/所沢児相措置後調査
- 18日：小江戸ライオンズ様クリスマス会
- 20日：第三者評価訪問調査（～21日）
- 22日：市社協評議員会（院長）
- 24日：クリスマス礼拝・クリスマス祝会
- 26日：司法書士勉強会/霞中との連絡会



いつもありがとうございます。・10月～12月（12月10日まで）

《寄付者》(株)Js・Factory、倉野謙二、井上耀基、まいまいの会、竹井博康、柳明雲、平田屋、セカンドハーベストジャパン、高星清、養寿院、埼玉県更生保護女性連盟、アイワプランニング、オータ川島店、長谷川亜弓、大森一史、森玉江、古牧里美、フィリップモリスジャパン、萩原純子、幸友商事、楽天株式会社、OaK キャピタル(株)、栗原栄、岩橋昌史、木藤設計、西村建設、飯能信用金庫笠幡支店、関本賢、平田屋、浅羽まゆ美、元山クリニック、牛尾秀明、埼玉県更生保護女性連盟、杵っこの会、梅沢晃・幸子、倉片清、埼玉育児院後援会
○寄付をいただいた方の掲載漏れがあり、今回掲載をさせていただきました。大変申し訳ございませんでした。深くお詫びを申し上げます。

《学習ボランティア》石塚定次、成田みぎわ、松尾雄一、山岸智也（本園）
唐津輝夫、唐津明（GH松本）

《育児院だより発送》埼玉育児院サポートクラブ

《日中保育ボランティア》長内利克、杉田雅司・正枝、桑原守恵、山崎博子

《フラワーアレンジメントボランティア》及川律子

（敬称略・順不同）

《編集後記》早いもので今年のカレンダーも残すところ1ヶ月となりました。師走の12月は、まさに字の如く月日が走り去るように過ぎて行きますよね。この時節になると「あれもこれもしなければいけない。」と気持ちだけが先走り、心なしか落ち着かないのは私だけでしょうか？この慌ただしい年末をゆっくりと余裕を持って過ごしたいものです。T・Y